

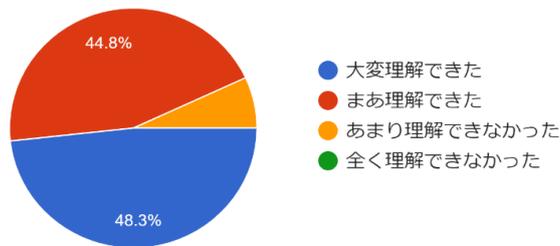
【所属別参加者】

	箇所	人数
診療所	15	15
病院	3	15
薬局	1	1
訪看	6	18
介護事業所	6	8
在宅医療相談室	1	2
合計	32	59

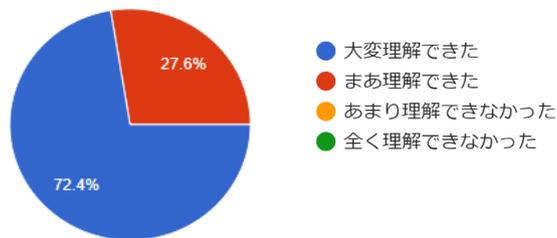
【職種別参加者】

職種	人数
医師	18
看護師等	31
ケアマネ	8
薬剤師	2
合計	59

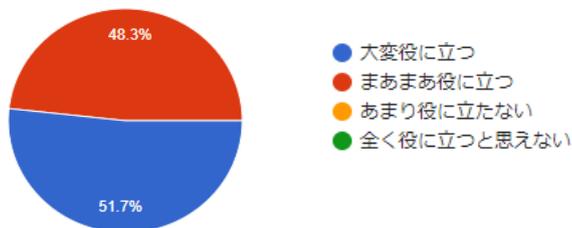
1 心不全治療に多職種で関わる重要性は理解できましたか



2 心臓リハビリテーションの必要性は理解できましたか



3 本日の研修は今後の診療やケアに役に立ちますか



4 心臓リハビリテーションについて知りたい事や本日の研修会へのご意見等

・とても良い研修だった。心不全専用の診療情報提供書はいいと思いました。退院サマリーにも食事や水分についての指導内容を詳しく書いてくれる病院は少ないので、在宅に戻っても情報を家族からしか得られないことも多いです。

・実際に徐脈・不整脈でペースメーカー植え込みをためらっている患者様を担当しております。心疾患の教育入院を初めて知りましたのでお伝えしたいと思います。

・専門医からの貴重なお話、ありがとうございました。自分の勉強不足により、専門用語が難しく、内容の理解が少し乏しかったです。病理についての専門知識をもっと蓄えるの必要性を感じました。

・先生方のおっしゃっていただきました内容の通り、患者生活史を含めて教育を行う重要性は非常に高くございます。それでも保土ケ谷区におけるフレイルサイクル予防など区民教育では一職種での限界を感じる点は多く、また、それ以上に地域医療と病院医療の連携における垣根を感じることも多くございます。是非先生方の御言葉通り、保土ケ谷区各職能団体とのカンファレンスの開催、保土ケ谷区内への事例検討会など顔の見える関係を取りつつより良い支援の礎を築いていただきたいと思います。お忙しいとは思いますが、引き続きご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。